

デジ・ドット・コム(DSOM)

外出移動禁止令に伴う「ステイホーム」効果が住宅での通信データ利用需要を押し上げ、業績への追い風へ
マレーシア | 通信事業者 | 業績フォロー

フィリップ証券株式会社

BLOOMBERG DIGI:MK | REUTERS DSOM.KL

- 2020/12期1Q(1-3月)は、総収入が前年同期比3.4%増、EBITDAが同6.2%減、純利益が同2.9%減だった。
- 1利用者当たり平均月間データ利用量が前年同期比42%増、同月間収入が同3%増、My Digiアプリの月間稼働利用者数が同25%増。
- 政府による外出移動禁止令に伴う「ステイホーム」効果が住宅での通信データ利用需要を押し上げ、業績への追い風が期待されよう。

What is the news ?

4/23発表の2020/12期1Q(1-3月)は、総収入が前年同期比3.4%増の15.60億MYR、EBITDAが同6.2%減の7.56億MYR、EBITDAマージン比率が同4.9%ポイント低下の48.5%、純利益が同2.9%減の3.32億MYRだった。相互接続収入を除く調整後通信サービス収入が同0.7%増の13.66億MYRとなったことが増収に寄与。インターネット・デジタル収入が同13.3%増の9.77億MYRとなったことが牽引した。その一方、EBITDAおよび純利益は、通信データ量の増加に対し登録利用者が契約内容をアップグレードする需要を支える投資支出、および通信ネットワークの繋がり易さ改善に向けた投資支出の増加に伴う減価償却費用が嵩み、減益となった。

セグメント別の売上高は以下の通り。インターネット・デジタル収入が前年同期比13.3%増の9.77億MYR、伝統的な音声やローミングサービス収入が同21.4%減の3.89億MYR、デバイス・その他収入が同49.1%増の1.73億MYRだった。1利用者当たり月間データ利用量が同42%増の14.5GBとなったこと、およびポストペイド(後払い)とプリペイド(前払い)のプラン統合が進み、両者を合算した1利用者当たり月間平均収入が同3%増の40MYRとなったことがインターネット・デジタル収入およびデバイス・園や収入の増加に貢献した。また、パーソナライズされたサービスによる顧客との関係を深めることに注力し、My Digiアプリの月間稼働ユーザー数が同25%増の400万利用者数となった。

How do we view this ?

新型コロナウイルスの影響によるマレーシア経済のGDP成長率引下げ見直しを受けて2020/12通期会社計画を下方修正。通信サービス収入とEBITDAを前期比1桁前半までの減少率(従来計画:同1桁前半ばまでの伸び率)とした。ただし、政府による外出移動禁止令(MCO)に伴う「ステイホーム」効果が同社への追い風となっている点が見られることは注目されよう。通信データの利用の中心が都市部のビジネス街から住宅へとシフトし、動画配信やゲームアプリのデータ通信需要が2倍以上になった。1時間当たりデータ通信量が時間帯によっては最大でMCO実施前と比べて29%増となった。2020/12通期市場予想は、売上高が前期比1.8%減の61.86億MYR、当期利益が同5.0%減の13.61億MYRである。

業績推移

※参考レート 1MYR=24.82円

事業年度	2017/12	2018/12	2019/12	2020/12F	2021/12F
売上高(百万MYR)	6,340	6,527	6,297	6,186	6,252
当期利益(百万MYR)	1,476	1,540	1,432	1,361	1,411
EPS(MYR)	0.19	0.20	0.18	0.18	0.18
PER(倍)	23.58	22.40	24.89	24.89	24.89
BPS(MYR)	0.07	0.09	0.08	0.08	0.09
PBR(倍)	64.00	49.78	56.00	56.00	49.78
配当(MYR)	0.19	0.20	0.18	0.18	0.18
配当利回り(%)	4.24	4.46	4.02	4.02	4.02

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(MYR) **0.18** (予想はBloomberg)
終値(MYR) **4.48** 2020/5/12

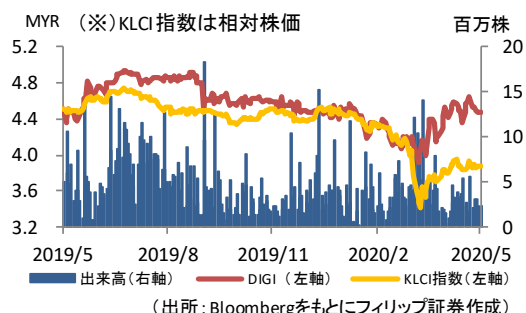
会社概要

1995年にマレーシアで初めてのデジタル移動通信サービスであるGSM1800サービスを開始した通信サービス会社。ノルウェーに本社を持つグローバルテレコミュニケーションプロバイダーのテレノール・グループの一員である。

2020/3末現在、先進的な4Gプラスの通信ネットワーク上にマレーシア国内で約1,130万人の登録利用者数を有し、インターネット登録利用者数は940万人にのぼる。その他にも、4G LTEが90%、LTE-Aが70%のカバー率に達し、光ファイバーネットワークが9,200kmに達するなどマレーシア最大の通信ネットワーク網を擁する。通信サービスのほか、不動産経営やその他関連サービスも展開する。

企業データ (2020/5/13)

ベータ値 0.95
時価総額(百万MYR) 34,832
企業価値=EV(百万MYR) 39,552
3ヵ月平均売買代金(百万MYR) 16.9



主要株主 (2020/5)

(%)

1. テレノール 49.00
2. EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD 13.03
3. AMANAH SAHAM NASIONAL BHD 7.61

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

笹木 和弘
+81 3 3666 6980
kazuhiko.sasaki@phillip.co.jp

2020年5月13日

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>